



奄美市立

名瀬中学校だより

はね

えい

キャッチフレーズ：「あいさつ日本一の学校」

好学
信頼
克己

令和8年
1月30日
発行

「ヒカンザクラ」が知らせる春

校長 中熊 一仁

一年で最も寒さが厳しいといわれるこの時期ですが、暦の上ではまもなく立春を迎えます。奄美では、北風が吹く日が続く中でも、サザンカが変わらぬ姿で花を咲かせ、ヒカンザクラのつぼみが少しずつ色づき始めています。厳しい冬の只中にありながら、自然は確かに次の季節への準備を進めており、そこに春の訪れを感じることができます。

学校生活に目を向けると、3学期は1年間、そして3年間の学びを締めくくる大切な時期です。日々の授業や行事、部活動を通して積み重ねてきた経験は、すぐに目に見える成果として表れることもあります。しかし、自然が静かに春を迎えるように、生徒一人一人の内側では確かな成長が進んでいます。

この時期は、これまでを振り返り、自分自身と向き合う大切な時間でもあります。できるようになったこと、努力を続けてきたこと、そして次の学年や新しい進路に向けて挑戦したいことを見つめ直すことで、次の一步がより確かなものになります。寒さの中で力を蓄え、やがて花を咲かせるサザンカやヒカンザクラのように、今の努力は必ず次の春へつながっていきます。

残りの三学期を、次の季節への準備の時間として大切に過ごし、一人一人が希望をもって新しい春を迎えることを願っています。

日本復帰記念日のつどい

12月25日（木）、「日本復帰記念日のつどい」が開催されました。今年度は新たな取組として、復帰運動の象徴とされる名瀬小学校の石段に、次世代を担う児童生徒が集い、復帰運動の記憶を次の世代へ伝承することを目的とした「名瀬小学校石段のつどい」もあわせて行われました。

本校からは、生徒会役員12名が参加しました。厳かな雰囲気の中、生徒一人一人が復帰の歴史に思いをはせ、真剣な表情で式典に臨んでいました。

また、感想発表では、本校生徒会長の金城 里愛菜さんが代表として登壇しました。名中校歌の歌詞から始まる堂々とした発表は、会場に集まった多くの方々の心を打ち、静かに聞き入る姿が印象的でした。先人の思いをしっかりと受け止め、未来へつなごうとする強い決意が感じられる発表でした。

歴史を学び、受け継ぎ、次の世代へとつないでいくことの大切さを改めて実感する、すばらしい復帰記念日となりました。

2年生マナー講座

1月20日（火）、2年生を対象にマナー講座を実施しました。今回は、奄美看護福祉専門学校より寺師敬子 副校長を講師としてお招きし、社会の中で大切にしたいマナーについてお話をいただきました。

講座では、「あいさつ」が人ととの関係にもたらす効果をはじめ、気持ちのよいあいさつのポイントやお辞儀の適切な角度など、具体的で分かりやすい内容を教えていただきました。生徒たちは、実演を交えたお話に熱心に耳を傾け、自分自身の普段の行動振り返るよい機会となりました。

今回学んだことは、日常生活の中でぜひ生かしてほしいと思います。また、3年生になって5月に予定されている職場体験学習においても、今回の学びが大いに役立つことを期待しています。



鹿児島をまるごと味わう給食週間

戦後、学校給食が再開されたことを受け、昭和21年12月24日に東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われました。この出来事にちなんで12月24日を「学校給食感謝の日」と定め、冬休みと重ならない翌年1月22日から26日までの一週間を「鹿児島をまるごと味わう給食週間」としています。

本校では、この期間に合わせて、給食に関する掲示を行ったほか、給食時間の放送で奄美の特産物を取り入れた献立について、いつもより詳しく紹介するなどの取組を行いました。生徒たちは、日頃何気なく食べている給食に、地域の食材や多くの人々の思いが込められていることを知るよい機会となりました。また、22日には朝の時間を使い、体育館において栄養教諭の中間 加乃先生による給食についての講話が行われました。給食がどのような手順を経て私たちのもとへ届けられているのかということや、健康な生活を送るためにの朝ごはんの大切さについて、分かりやすくお話をいただきました。

これからも感謝の気持ちを大切にしながら、給食をおいしくいただきていきましょう。



給食に関する掲示



中間先生による講話



奄美の特産物の展示

3年生の正念場！

年が明けるとすぐに私立高校の入試が始まり、1月中には合格発表までが行われました。続いて2月には公立高校の推薦入試が実施され、さらに3月4日（水）・5日（木）には公立高校入学者選抜が予定されています。

いよいよ3年生にとっては、進路実現に向けた追い込みの時期となりました。この時期になると、入試や将来に対して漠然とした不安を感じる生徒も多くなってきます。

もちろん、計画的に学習を進めることは大切ですが、それと同じくらい、心と体の健康を保つことも重要です。十分な睡眠やバランスのとれた食事など、規則正しい生活を心がけることで、学習への集中力も高まります。

つらいと感じたときには、友人や信頼できる大人に相談することも大切な方法の一つです。一人で抱え込みます、自分に合ったコンディションの整え方を模索しながら、この正念場を乗り切っていきましょう。

◆◇2月の主な行事予定◆◇

| 日 | 曜 | 主な行事 |
|----|---|-----------------------------------|
| 1 | 日 | |
| 2 | 月 | 民生委員・児童委員情報交換会 |
| 3 | 火 | 性に関する指導講座（1年） 公立高校推薦入試 |
| 4 | 水 | |
| 5 | 木 | 性に関する指導講座（2年） ※テスト前部活動停止（～13日） |
| 6 | 金 | 第3回PTA評議員会 |
| 7 | 土 | |
| 8 | 日 | |
| 9 | 月 | 性に関する指導講座（3年） |
| 10 | 火 | 学年末テスト（1日目） |
| 11 | 水 | 建国記念の日 |
| 12 | 木 | 学年末テスト（2日目） |
| 13 | 金 | 学年末テスト（3日目） |
| 14 | 土 | |
| 15 | 日 | 市民清掃 奄美市美展表彰式・展示開始（～23日） |
| 16 | 月 | |
| 17 | 火 | 第3回学校評議員会 |
| 18 | 水 | |
| 19 | 木 | 第5回家庭教育学級 |
| 20 | 金 | 学年・学級PTA（3年） |
| 21 | 土 | |
| 22 | 日 | |
| 23 | 月 | 天皇誕生日 |
| 24 | 火 | |
| 25 | 水 | 学級専門委員会・拡大専門委員会 |
| 26 | 木 | |
| 27 | 金 | 授業参観及び学年PTA（1・2年） |
| 28 | 土 | |